



# 小雀公園 里山通信



## Vol.14 夏のため池管理と木の管理



時々ぶり返しの暑さはあるものの、9月に入ると同時に気温が下がり、もう季節は完全に秋へと移り変わったようです。晴れが続かず曇りや雨の日が多いので、日差しが恋しくなってきました。暑いときはあんなに日差しが憎かったんですけどね…。

さて、まだ残暑厳しい8月に、クラクラしながらやった作業のご紹介をします。まずは花の湿地園沿いの、雑木林の枝下ろし作業です。5年前に萌芽更新をした樹木なのですが、ボサボサに芽吹いた状態から1~3本の状態の良いものだけを残し、もうすっかり『芽』から『木』に成長していました。そして今回は下枝を切り落としてすっきりさせる『枝下ろし』という作業を行いました。夏は木の活性が高く、切り口が樹皮でふさがれるスピードが速いため、その後の木へのダメージが少なく済みます。暑い暑い！と言いながら、でも木陰だから助かるねなんて励ましあいながら頑張って作業をしました。スッキリ！



もうひとつはため池の中に生えるヒメガマの刈り取りです。こちらは2年前に池の水位を下げた抜取り作業をしたのですが、再び池の中心にまで繁茂が進んでしまいました。水草は生き物の隠れ場所として有効ですが、あまりにも増えすぎると水面が見えなくなり、水鳥やトンボなどの飛来が減ってしまいます。そこで今回は抜取りよりは気軽にできる刈り取りを行いました。こちらは樹木の枝下ろしとは逆で、暑い時期に刈り取ってガマを弱らせるという戦法です。一部は刈り残そうかと思ったのですが、どうせあつという間にまた繁茂してしまうし、穂を残しておくとう種が爆発して繁殖が進んでしまうので、今回は全刈りです。スッキリ！



小雀公園 ☎045-853-1945

<https://midocomi.com/kosuzumepark.html>

横浜市指定管理者 緑とコミュニティーグループ

